



中台中学校

中台だより 第6号



発行 板橋区立中台中学校

発行日 令和7年10月15日

さくら草学びのエリア

中台中学校・中台小学校・若木小学校

*「中台中学校だより」は中台中学校のホームページにも掲載しています。

9年生 修学旅行！

校長 宮澤 一則

9月22日(月)から2泊3日で、大阪・京都・奈良の修学旅行に行ってきました。かなりハードなスケジュールですが、生徒たちはみんなと協力して、しっかりと計画通りに行動していました。特に全員が健康に過ごせたのは大変嬉しいことで、看護師さんの世話になった生徒がほとんどいなかったのは、私の経験でも初めてのことです。

今回は55年ぶりに大阪・関西万博が開催されているので、こちらの見学も行程に入れました。当初は、「日陰がない」「メタンガスが発生する」「蚊が大発生している」など、マイナスな報道が多くあり、不安な面もありましたが、行ってみるとまったく心配なく、楽しむことができました。158の国や地域が参加している万博なので、生徒たちにとって、世界や未来を体験するよい機会となったはずです。

2日目は、京都の班行動でした。修学旅行で来ている中学生や外国人たちで、伏見稲荷や清水寺など有名な見学場所は人であふれていました。途中でいくつかの班と会いましたが、男女そろって見学を進めていました。八つ橋や抹茶のアイスクリームなど、京都のスイーツも堪能していたようでした。バスが遅れたり、道に迷ったりしたときも本部に連絡をとり、指示通りに行動できていました。夜には、トートバッグに友禅染めを行う体験でしたが、どの生徒も楽しみながら自分だけの作品を作っていました。

3日目は、奈良です。クラスごとのバスに乗り、薬師寺、東大寺を回る行程でした。薬師寺では、塔の役割や意味などを紹介していただき、令和5年に修復が完成した東塔(三重の塔)を見ることもできました。お坊さんの話は、ユニモアがあり、楽しみながら大切なことを学ぶことができました。今回は「限定」という言葉に触れられ、中台中学校の9年生がそろって薬師寺を訪問することも「限定」で、こうして一緒に同じ時間を過ごしていることも「限定」であるということを教えてくれました。言い方を変えれば「一期一会」に近いと思いますが、時間を無駄にせず、一生懸命生きることを中学生に分かりやすく説明してくれました。東大寺では、あまり時間がとれませんでしたでしたが、東大寺の大仏を見て、鹿とふれあうことができました。帰りの昼食は、大阪の新世界で名物の「串カツ」を食べました。通天閣のすぐ近くで、東京の浅草のような雰囲気のある地域でした。

盛りだくさんの修学旅行でしたが、全員が無事に過ごし、楽しい思い出をたくさんつくることができたと思います。



8年生 職場体験！

9月24日(水)から26日(金)までの3日間、8年生は職場体験を実施しました。今年度は飲食店、介護施設、保育園、銀行、スーパー、地域センターなど61カ所の事業所のご協力を得て実施することができました。職場体験に向けて、9月5日(金)には8年生のマナー講座の授業として、ハローワーク池袋から講師を招き、働く意味や職場体験における心構えなどを学びました。このほかにも、職場体験を行う準備として、電話の掛け方、事業所の方との話し方、接客の仕方などを学びましたが、生徒たちにとって、初めての経験なので、職員室から事業所へ電話を掛けているときも、かなり緊張しているようでした。事後の対応としては、事業所へのお礼状を作成し、改めて訪問する活動があります。この際に、生徒たちが事業所ごとのポスターを描いて持参しますが、事業所では協力的に掲示してくれています。

今回も多くの方や保護者や地域の人たちの協力により、職場体験の行事ができました。本当に感謝しております。この貴重な体験で、生徒たちは働くことの意味や働く人の大変さが分かったと思います。これから自分たちの将来を切り拓いていくうえで、重要な学びになったと思います。



8年生 酪農授業！

学校公開が行われた10月3日(金)の5時間目に、中台中の卒業生である川口谷さんが来校し、「働くこと」を中心に最先端の酪農についてお話いただきました。川口谷さんは北海道の酪農家で、現在は「サツラク農業協同組合」専務理事および「Kalm 角山」代表取締役を務められており、日本で最初にAIロボットを導入した酪農を始められた方です。北海道で酪農を始めた頃は、乳牛20頭で大変苦労されたそうです。今では、5人の従業員で1000頭の乳牛を管理した酪農を進められています。牛は牛乳がたまってくると自ら搾乳機のところにやってきて、AIロボットが自動的に搾乳を行います。すっきりした牛は、もとの場所に行って餌を食べたり、自由に過ごしたりします。このため、牛にストレスがないので、おいしい牛乳ができるそうです。この日の給食には、川口谷さんの農場でとれた牛乳とヨーグルトが出ました。生徒たちからは「味が濃い」「甘い感じがする」「チーズケーキのようなヨーグルトで、今まで食べたことがない」などの声を聞くことができました。川口谷さんからは、「働くこと」の意味なども学びましたが、社会に出て守るべき大切なこととして「時間を守る」「約束を守る」「嘘をつかない」ということを教わりました。また、最後に「自分と未来は変えられる」という言葉をいただきました。壁にぶつかったときに諦めてしまったり、失敗したときに人のせいになしたりすることがあると思います。しかし、その責任は自分にあるはずで、自分の努力によって結果を変えられるはずで、この言葉を忘れずに、立派な人間に成長してほしいと願っています。

